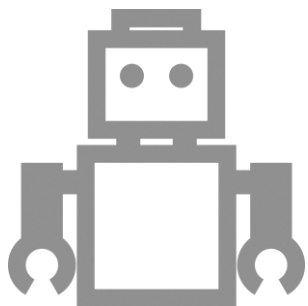


業務改善推進チーム



令和3年4月
事務局：経営戦略課

チーム設置の目的

<目的>

令和2年度に設置したRPA等利活用検討チームから提案のあった「**先端技術を活用できる職員の人材育成と全庁的な業務改善**」を積極的に進めるため、以下のことを取り組むために設置する。

<具体的取組>

1

取組の柱はデジタル化・ペーパーレス化

本市では、近隣他市と比較して職員一人あたりの紙の消費量が多い。そこで、行政事務のデジタル化の推進に**対し的確な対応を進めるとともに**、年間約2,680万円（R元年度実績）の紙購入費と複合機使用料を削減するため、先端技術やすでに導入済みの技術の活用を検討し、**刷新的に実施できるペーパーレス化**を検討する。

2

メンバーの増員によるチームの拡充と、業務改善策を各課に還元する仕組みづくり

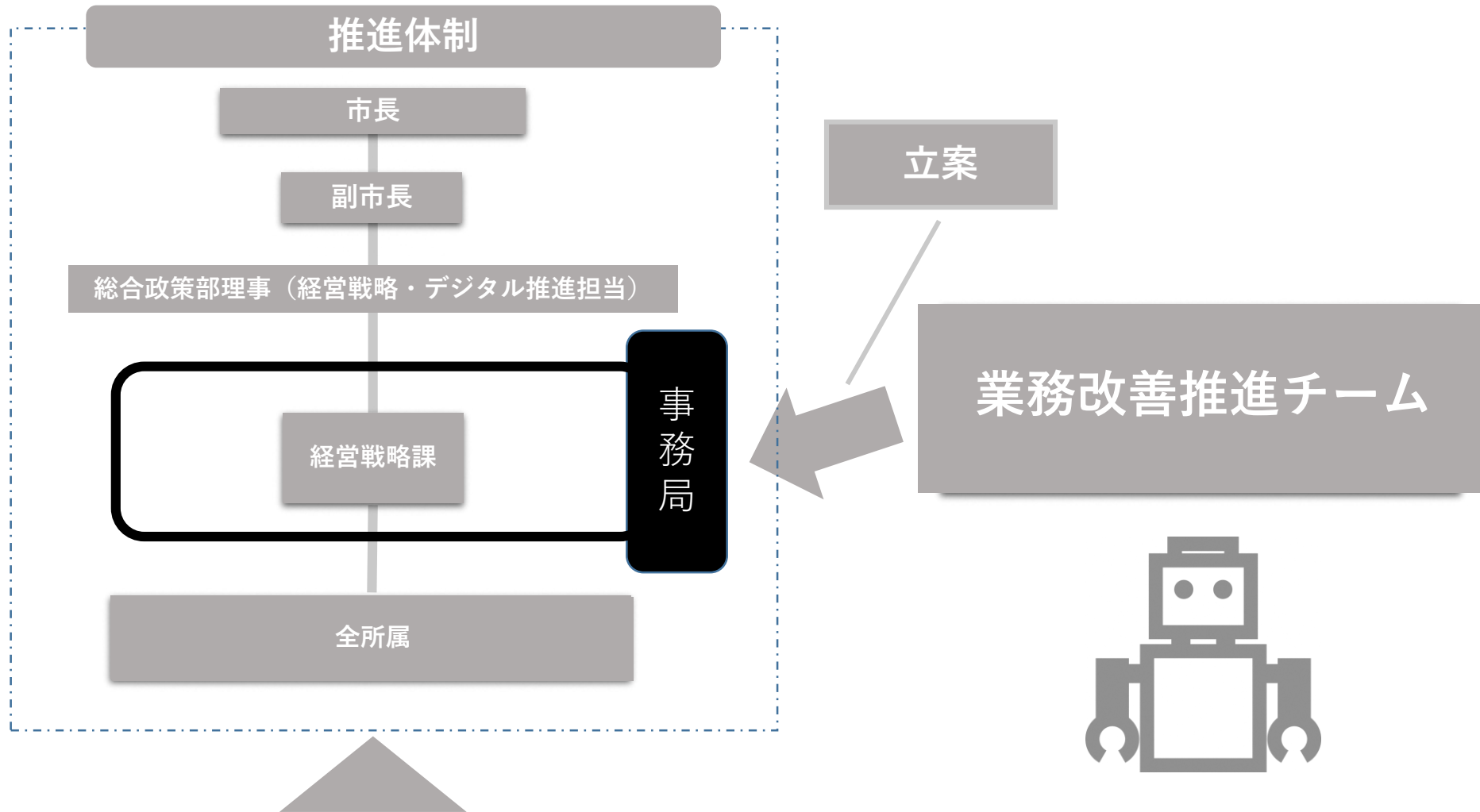
各所属へのRPAの導入検討過程で、各所属の先端技術の活用に向けた**人財の発掘**、それらの**職員との連携**により業務改善できたことから、今後さらなるチームメンバーの登用により、**各所属の業務課題の把握**と**各所属への業務改善策の還元**を目指す。

3

各所属の業務上の「課題の見える化」

各所属の業務上の課題を**見える化し集約**することで、同様の課題を一元的に解決できる方法を見出すとともに、**全庁的な課題の共有**と**解決に向け協力しあえる組織風土の醸成**に取り組む。

チームの位置づけ



- 全庁的な取組とするが、強力なトップマネジメントの下で改革を推進していく必要がある。
- 事務局は、経営戦略課が担うものとする。

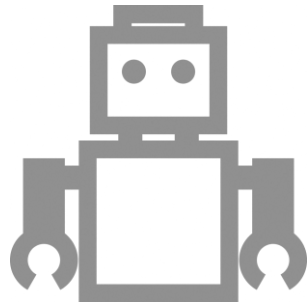
活動スケジュール案

年度	令和3年度												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
チーム会議		1		2	3	4	5			6		7	
ペーパーレス化の 取組検討		→											
ビジネスチャット アドバイザー		→											
RPA操作説明会				1									
RPA対象業務 拡大検討				→									
活動報告書作成					作成		中間		作成		最終		
本部会議	4/30						10/13			1/14			
(事務局対応) 当初予算要求							→						

※上記については、あくまで現時点での予定。会議だけでなく、チャットを使って、常時提案・情報共有を行う。

Member

No	所属名	氏名
1	地域保健課	高井 雅之 リーダー
2	保険年金課	大隅 勝允 サブリーダー
3	秘書課	小寺 美帆
4	総務課	安川 昭人
5	税務課	石本 幸平
6	環境政策課	福永 安博
7	農林水産課	市原 義明
8	生活支援課	中井 涼平
9	健康増進課	古田 実那
10	保険年金課	湯村 亮太
11	幼児課	山本 陽平
12	都市計画課	長谷川 葵衣
13	土木管理課	野々村 治樹
14	上下水道施設課	堯部 弘之
15	住宅課	山本 憲司
16	教育総務課	永田 厚子



少しの気づきで 一歩先へ。
先端技術で ぐっと未来へ。
はじめよう、業務改善。

令和3年4月

業務改善推進チーム

事務局：経営戦略課